

2016年4月

# 黒髪山葡萄園だより



## ◆ごあいさつ◆

このたびは当園の案内をご覧いただきありがとうございます。園主の早川明良と申します。

黒髪山葡萄園は岡山県の北西、新見市にある小さな葡萄園です。2012年に当地に移住し、耕作放棄地を開墾し、なんとか2015年に初収穫を終え、初ビンテージの販売となりました。まだまだ畑の規模も収穫量も小さいですが、今後ともよろしくお祈りいたします。

### (2015年の畑の様子)

- 1月 雪は常時 15cm くらい。この時期は葡萄の木にはほぼ触れず、畑周りの木を伐採したり、農機のメンテナンスなど春に向けての準備が主な仕事です。
- 2月 去年に比べて大雪は減ったが、園内は相変わらず銀世界。山の上の畑なので、夜はマイナス15度くらいになります。井戸水ポンプが寒さで壊れてしまい水が使えず。  
月末に剪定作業を開始。
- 3月 ようやく雪が溶けだした。新たに追加して植える畑を耕したり植え穴をほったり、ビニールを張ったりと毎日ばたばた…。畑の内外でもぐらが暴れ出す。
- 4月 新たに 200 本の苗を植付け。これから秋まで、2 日おきに水やりをしていきます。2年目の木も月末に萌芽が始まる。うれしい瞬間。いよいよそがしくなる
- 5月 開花がはじまる。予想以上に花が大きい。  
9年間飼っている愛犬マウが失踪、捜索のチラシを配ったら多くの情報があり、2日後に無事見つかる。
- 6月 花ぶるいも少なく、実が大きくなる。梅雨の晴れ間にしっかりと防除。
- 7月 暑い日が続く、枝もぐんぐん伸びる。剪定の毎日。
- 8月 猿に30房程食べられる。収穫までは日の出前からマウと見張りの日々。去年程のゲリラ豪雨もなく順調に熟している。
- 9月 親戚や知人の助けを借りて9/7に収穫。予想以上に500キロの収量。当日にレンタカーで長野の醸造先に持っていく。
- 10月 収穫後も暖かい日が続く、草刈りに追われる。
- 11月 雨除けのビニールを外して、来年に向けて根を伸ばす。
- 12月 去年は既に大雪だったが、今年は異様に暖かい。そろそろ落葉を終えて休眠期に入ってほしいのだが…

### ～ワインの販売を開始します～

ワインの販売を開始します。去年に収穫した葡萄で出来た記念すべき初収穫のワインです。予約は随時受け付けていますので、別紙の案内やホームページをご参照ください。

### ～今年の防除(農薬散布)暦～

#### 4/16 萌芽前

ベンレート500倍(黒とう病) アグロスリン1000倍(殺虫)

#### 5/1 萌芽直後

ジマンダイセン1000倍(べと病) スミチオン1000倍(殺虫)

#### 5/14 開花直前

ジマンダイセン1000倍(べと病) ジエイエース1000倍(殺虫)

#### 5/22 開花中

IC ボルドー50倍(べと病) フェニックス4000倍(殺虫)

#### 6/4 結実期

#### インプレッション500倍(灰カビ病)

アグロスリン1000倍(殺虫)

#### 6/10・6/17 果実肥大期

#### IC ボルドー50倍(べと病)

#### 6/28

#### IC ボルドー50倍(べと病) エスマルク2000倍(殺虫)

#### 7/15・7/29 IC ボルドー50倍(べと病)

↓↓↓

#### 収穫日…9月7日

※当園の防除のポイントは「散布頻度はこまめに、1回の散布量・濃度は少なめに」です。結果、県で定めている散布量の半分程になりました。(10aあたり100～150L 散布)  
※太字の農薬は有機 JAS 認定の農薬です。

### (黒髪山葡萄園プロフィール)

園主は早川明良。大阪出身の42歳です。2012年に和歌山県より岡山県新見市に移住し、市内の葡萄園(TETTA株式会社)で研修生として葡萄栽培を学び始めました。研修を続けながら2014年に市内の休耕地に入植し、葡萄園主としての一歩を踏み出しました。

栽培している葡萄はソーヴィニヨンブランとシャルドネの2種類。どちらも白ワイン用の葡萄です。2014年に400本植樹。2015年には200本を新たに植樹。今春にも200本ほど新たに植樹。2015年秋に初の収穫500キロを終え、長野県の伊那ワイン工房さんで醸造を委託し、ワイン約400本が完成、このたびの販売へと至りました。

ワインをあまり飲まない方々にも気軽に飲んでもらえるような、片ひじを張らないワインを目指し日々ぶどう作りをしています。

### 収穫ボランティア大募集

「畑作業を体験してみたい」・「ワイン用の葡萄を見てみたい」と言う方、収穫のお手伝いをしてください。新見市は遠いところですが、大阪から車で3時間、直行バスも出ています。電車でも新幹線・特急を乗り継ぐと2時間半と以外に近くです(^o^)  
日程は9月～10月の土曜か日曜・祝日を予定しています。(葡萄の熟し具合や天候、醸造先の都合などを見て日程を決めます)  
少しでも興味がある方はメールまたは電話ください。追って詳細をお伝えします。(申込後のキャンセルもOKです)